

# アルバイト

URL: <https://youtu.be/RIVVufsz8Wg>

今回は "アルバイト" を学びながら、日本語を勉強しましょう。  
この動画は、前半は少しゆっくりのスピードで、漢字には "ふりがな" があります。  
後半は少しだけ速く (+20%) なり、漢字に "ふりがな" はありません。  
学習にお役立ててください。

## ■私のこと

私の名前はリンです。ベトナムから来ました。今は日本の学校に通いながら、日本語を勉強しています。日本での生活は毎日が新しく、学ぶことがたくさんあります。町はきれいで、人もていねいにせっしてくれます。少しずつですが、日本の生活にもなれてきました。

学校では、できるだけ日本語で話すようにしています。はじめは聞きとれないことも多く、不安になることもありました。でも、毎日続けるうちに分かることがふえてきました。先生はやさしく教えてくれますし、友達もできて、学校へ行くのが楽しみになっています。

学校が終わったあとは、アルバイトをしています。はじめはきんちょうしましたが、少しずつ仕事にもなれてきました。はたらきながら日本語を使うことで、自分の成長も感じています。

いそがしい毎日ですが、とてもじゅうじつしています。これからも日本語の勉強とアルバイトを続けながら、日本での生活を大切にしていきたいです。

## ■アルバイトの意味と使い方

アルバイトとは、時間をきめてはたらく仕事のことです。正社員のように一日中はたらくのではなく、きまった時間だけはたらく人が多いです。日本では、学生やしゅふなど、空いている時間を使ってはたらく人が多くいます。どの立場の人でも、お金をかせぐためにはたらくという点は同じです。

アルバイトは、日本ではよく使われることばです。たとえば、友だちが「学校のあとアルバイトに行く」と言うことがあります。これは、学校のじゅぎょうが終わったあとに仕事をするという意味です。「どんなアルバイトをしていますか」と聞くときは、その人がどんな仕事をしているのかをたずねています。

アルバイトは、コンビニやレストラン、店など、さまざまな場所で行われています。町を歩くと、はたらいている人のすがたをよく見かけます。日本で生活する外国人にとっても、アルバイトは大切な仕事のひとつです。自分の生活に合わせてはたらけるため、生活をささえるたすけになります。

アルバイトということばは、もともとドイツ語の「Arbeit（アールバイト）」から来ています。もともとの意味は「はたらくこと」ですが、日本では「時間をきめてはたらく仕事」という意味で使われています。

よくにたことばに「パート」があります。パートは「パートタイム」のりやくで、みじかい時間だけはたらく仕事をさします。アルバイトとパートは、どちらも正社員のように一日中はたらく仕事ではないという点では同じです。ただ、日本では学生の場合は「アルバイト」、しゅふなどの場合は「パート」とよばれることが多いというちがいがあります。

このように、アルバイトということばは、日本では「みじかい時間ではたらく仕事」をあらわすことばとして、にちじょう会話でよく使われています。

## ■アルバイトをする理由

アルバイトをする理由は、人によってさまざまです。多くの人は、生活にひつようなお金をかせぐためにはたっています。日本でくらすには、食事代や日用品代など、毎日の生活にお金がかかります。学生の中には、自分の生活費や学費の一部を自分でまかないたいと考え、アルバイトをする人もいます。

学生にとってアルバイトは、学校のじゅぎょうのあとにできるはたらき方です。学校生活とのバランスをとりながら、自分のよていに合わせてはたらくことができます。

また、家事やいくじをしている人も、空いている時間を使ってアルバイトをすることがあります。かぎられた時間でもはたらくことで、家計のたすけになります。

外国人にとっても、アルバイトは生活をささえる大切な仕事です。はたらくことで日本語を使うきかいがふえ、少しずつ日本の生活にもなれていきます。お店やしょくばでのやりとりを通して、社会のしくみやしゅうかんも分かるようになります。そのつみかさねが、日本で安心してくらす力につながっていきます。

## ■日本でよくあるアルバイトの仕事

日本には、さまざまなアルバイトがあります。町を歩くと、店やレストランなどではたらく人のすがたをよく見かけます。ここでは、日本でよくある仕事をしょうかいします。

まず、コンビニの仕事です。レジでお金を受けとり、しょうひんをわたします。品出しやそうじも大切な仕事です。店をきれいにたもち、しょうひんを見やすくならべることで、買い物がかのものがしやすくなります。

レストランのアルバイトも人気があります。注文を聞いたり、料理を運んだりする仕事があります。ほかにも、使ったお皿をあらう仕事などがあります。おきやくさんに気持ちよく食事をしてもらおうための大切なやくわりです。

スーパーでもアルバイトは多く、レジや品出しが主な仕事です。多くの人がりようする場所なので、ていねいなたいおうがもとめられます。

また、工場やそこでの仕事もあります。しょうひんをはこに入れたり、問題がないかをかくにんしたりします。体を動かす仕事が多く、安全に気をつけながら作業をします。

このように、日本にはいろいろなアルバイトがあります。仕事を通して店や町のしくみを知ることができ、人と話すきかひもふえます。特に外国人にとっては、日本語を使うれんしゅうにもなり、生活になれるきっかけにもなります。

## ■アルバイトで大切にされること

日本でアルバイトをするときには、いくつか大切にされている考え方があります。あらかじめ知っておくと、安心してはたらくことができます。

まず大切なのは、時間をまもることです。きめられた時間におくれないように行くことは、きほんてきなマナーです。少し早めに着くと、気持ちによゆうを持って仕事を始められます。

次に大切なのは、あいさつです。しゅっकिनしたときや仕事を始めるときには、はっきりとあいさつをします。あいさつは、まわりの人とのかんけいをよくするための大切なしゅうかんです。

また、日本のしょくばでは、仕事のやり方があらかじめきめられていることが多いです。てじゅんどおりにすすめることで、だれがたんとうしても同じように仕事ができるようになっています。わからないことがあれば、早めに質問することも大切です。

そして、ていねいにとりくむしせいもじゅうしされます。いそぐよりも、まちがえないように一つずつおぼえていけば大丈夫です。

こうしたことをいしきするだけで、しょくばになじみやすくなります。アルバイトは、はたらきながら日本のしゅうかんを学ぶよいきかいにもなります。

## ■アルバイトでできるけいけん<sup>まな</sup>と学び

アルバイトは、日本語<sup>にほんご</sup>を使う<sup>つか</sup>よいきかいになります。店<sup>みせ</sup>では人<sup>ひと</sup>と話す<sup>はな</sup>場面<sup>ばめん</sup>が多く、しぜん<sup>にほんご</sup>と日本語<sup>にほんご</sup>を聞いた<sup>き</sup>りたり話<sup>はな</sup>したりするかい<sup>すこ</sup>すうがふえます。さいしょは聞き<sup>き</sup>とりがむずかしくて、毎日<sup>まいにち</sup>使う<sup>つか</sup>うちに少<sup>すこ</sup>しずつなれていきます。

あいさつや「ありがとうございます」とい<sup>い</sup>ったていねいな<sup>かた</sup>言い<sup>しごと</sup>方も、仕事<sup>なか</sup>の中でみにつきます。こうした<sup>にほん</sup>ひょうげん<sup>せいかつ</sup>は、日本<sup>にほん</sup>で生活<sup>せいかつ</sup>する<sup>たいせつ</sup>うえで大切<sup>たいせつ</sup>なものです。くり返し<sup>かえ</sup>使う<sup>つか</sup>ことで、しぜん<sup>い</sup>に言<sup>い</sup>える<sup>い</sup>ようになります。

おきゃくさんと話<sup>はな</sup>すときは、おちついて<sup>はな</sup>ゆっくり話<sup>はな</sup>すことが大切<sup>たいせつ</sup>です。聞き<sup>き</sup>とれないときは「もう一度<sup>いちど</sup>おねがい<sup>つた</sup>します」と<sup>だ</sup>伝え<sup>だいじょうぶ</sup>れば大丈夫<sup>わ</sup>です。分<sup>わ</sup>からないことをそのま<sup>たいせつ</sup>まにせず、きちん<sup>たいせつ</sup>とかく<sup>たいせつ</sup>にんするしせいも大切<sup>たいせつ</sup>にされています。

しょくばでは、仕事<sup>しごと</sup>のやり方<sup>かた</sup>を教<sup>おし</sup>えてもらいながら少<sup>すこ</sup>しずつおぼえていきます。できることがふえ<sup>じしん</sup>ると、自信<sup>う</sup>も生ま<sup>い</sup>れます。はじめは<sup>はな</sup>きんちょう<sup>はな</sup>していても、けいけん<sup>はな</sup>をかさねる<sup>はな</sup>うちにしぜん<sup>はな</sup>に話<sup>はな</sup>せるようになります。

また、アルバイト<sup>とお</sup>を通して、店<sup>みせ</sup>のしょうひん<sup>きょうしつ</sup>やにちじょう<sup>まな</sup>で使う<sup>つか</sup>ことば<sup>つか</sup>をおぼえる<sup>つか</sup>こともあります。教室<sup>きょうしつ</sup>では学<sup>まな</sup>ばないことば<sup>まな</sup>を、じっさい<sup>ばめん</sup>の場面<sup>し</sup>で知<sup>し</sup>ることができます。

アルバイトは、お金<sup>かね</sup>をかせぐ<sup>かね</sup>だけでなく、日本<sup>にほん</sup>での生活<sup>せいかつ</sup>にな<sup>たいせつ</sup>れるための大切<sup>たいせつ</sup>なけいけん<sup>たいせつ</sup>にもなります。

## ■外国人がアルバイトをするときに知っておくこと

外国人が日本でアルバイトをするときは、いくつか大切なポイントがあります。まず、ざいりゅうしかくによってはたらける時間がきめられていることです。りゅうがくのざいりゅうしかくで日本にいる場合は、週にはたらける時間にじょうげんがあります。きめられた時間をまもらないとルールいはんになるため、事前にかくにんしておくことが大切です。

次に、日本のしょくばでは時間をまもることがとてもじゅうしされます。おくれそうなときは、はやくはやくにれんらくをするのがきほんです。こうした行動は、まわりの人へのはいりよとして大切にされています。

また、ていねいな話し方ももとめられます。しょくばやおきゃくさんとのやりとりでは、きほんてきなあいさつやけいごを使います。わからないひょうげんがあれば、そのままにせずかくにんすることが大切です。

さらに、多くのしょくばでは仕事のでじゅんがきめられています。マニュアルにそってすすめることで、だれでも同じように仕事ができるようになっていきます。さいしょはむずかしく感じて、くり返すうちになれていきます。

これらのポイントを知っておけば、安心してはたらくことができます。アルバイトはお金をかせぐだけでなく、日本社会になれるための大切なけいけんにもなります。

「アルバイト」はいかがでしたか。  
コメント欄から感想をみんなに教えてください。  
それでは、また別の動画でお会いしましょう。



Easy Japanese-listening-SUSHI